

第8号 2013年7月発行

さんようおのだ文化



平成24年度の文化協会の自主事業として、3月24日に山陽小野田市文化会館で澤ノケツト演奏会「世界無形文化遺産・能楽との出会い」が開催された。本市では初めての、弦楽四重奏と能の共演（藤戸）は多くの観客を魅了した。

『芸を伝える』
 齊藤大二郎

今回の「博多座大歌舞伎観劇」ツアーは、(三代目中村又五郎襲名披露)(四代目中村歌昇)の襲名も併せた企画であった。

人間国宝中村吉右衛門、片岡仁左衛門など豪華な役者が揃う襲名披露にふさわしい舞台に出会えた。

若手の「三人吉三巴白浪」では、セリフの切れの良さを聴かせ、「太刀盗人」は、三代目中村又五郎と坂東三津五郎のすばらしい舞踊が客席を沸かせた。極め付「幡随院長兵衛」では、

博多座

文化バス



(H24.6.21 博多座)

長兵衛役を演じた中村吉右衛門がすばらしく、水野十郎左衛門を演じた片岡仁左衛門の折り目正しい演技にも魅了された。

華やかな舞台の余韻を胸に、無事帰着した。

安芸の宮島

『文化バスに参加して』

藤本 正信

四度目の参加となり、顔見知りの方々に再会して楽しい宮島へのバス旅行であった。

厳島神社を下足のままで参拝できたことに時代を感じた。

厳島神社が世界文化遺産となり、多くの外国人観光客への対応措置の一つでもあると思われる。

清盛神社は朱塗りの小振りな建物で、歴史も新しく参拝者も多くないようであった。

歴史民俗資料館の企画展示で清盛座像(複製)に接した。テレビドラマで観る活力に満ちた清盛と、老いぼれた細身の清盛座像とは、小々ギヤップがあり過ぎると感じた。宮島は、島全体が世界遺産に指定されており、背景の弥山にも盛り満喫した。又のバス旅行を楽しみにしている。



(H24.11.22 厳島神社)

ごあいさつ 文化協会会長 中村 克衛

文化協会は、平成23年に市役所から自主独立して、まる2年が経とうとしております。どうか体制も整い、今回、自主事業で澤ノケツト演奏会「世界無形文化遺産・能楽との出会い」を大成功のうちに終えることができました。これも、ひとえに皆さまの温かいご支援とご理解の賜と心より感謝いたしております。

これからも、文化協会は皆様のご期待に応えるよう、努めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。



文芸部門

俳句

山陽小野田市市長賞
晩学の心は老いず実南天

三浦 裕子

山陽小野田市議会議長賞
一切を捨てて天指す大冬木

山本 桂子

山陽小野田市教育長賞
蕎麦の花嫁来るといふ峡の村

名和田 勝

山陽小野田市文化協会会長賞
秋祭鳶は笛もて参じけり

藤本 京子

山陽小野田観光協会会長賞
流れ行く雲の百態秋思かな

益田 道春

山陽小野田俳句協会会長賞
江汐湖の波穏やかや鳥渡る

川崎 美智枝

短歌

山陽小野田市市長賞

川船に硫酸ビンを積み込みし
棧橋残る有帆川の堰

浅上 薫風

山陽小野田市議会議長賞
うたた寝のわが肩撫でる手の
やさし目覚めて不思議やつぱ

り一人 大塚 しずい

山陽小野田市教育長賞
ポスターの女優の顔を少年が
こつんと叩く夕焼けの中

北島 美智子

山陽小野田市文化協会会長賞
朝日を拝み夕日に祈る病棟に
ガン患者われ生きむと思ふ

光永 廣子

川柳

山陽小野田市市長賞
お出掛けの携帯戦はじまるよ

富金原 佐吉

山陽小野田市議会議長賞
シャンソンにゆだねる熱き胸
の内

中前 幸子

山陽小野田市教育長賞
迷いからいつかはさめる影法
師

高橋 鬼焼

山陽小野田市文化協会会長賞
金毘羅の石段昇り切った幸

藤本 茂喜代

日舞部門

「山陽小野田地区舞踊協会」

藤影 寿己若

雲が流れる様に日々が去つて
まいります。

山陽小野田市が合併して、
毎年、市民文化祭の日舞部門
に参加しています。

日本舞踊は人間の情感を高
め、人間性を培う心の糧とし
ての日本の伝統的な芸術です。

日々精進し努力して来た発表
の場でもあります。各会派の先
生方のご指導のもと、老いも若

きも一丸となり各流派の皆様

との友好の絆を築くことが出
来たと思います。
これも偏に皆様方の温かい
ご支援があればこそと感謝し
て、これからもなお一層稽古に
邁進して次の若い人たちに継
承し、有意義な文化祭が出来
ます様、頑張っていきたいと思
います。



(10月14日文化会館大ホール)



(11月2~4日 市民館体育ホール)

美術工芸部門

「市民文化祭と十五周年の歩み」

金重 元行

現在、美術工芸部門には書
道、写真、絵画、陶芸、手芸の各
分野で多くの皆さんが活動さ
れています。第八回市民文化祭
の展覧会には約三百人の出品
があり、作る人、見る人、支え
る人の調和とご協力により終
幕しました。

私は小野田陶芸連盟に所属
していますが、十五年前窯元数
人が立ち上げ、現在では愛好
者が二十名に増え、経験の差こ
そあれ、ほとんどの人が窯を持
たれ自己研鑽に励んでいます。

県内外の古窯探検探訪や情
報交換をして感性を高める懇
親会も楽しみの一つです。また、
地域の要請に応え毎年児童館
で親子陶芸教室、民児協協賛
で箸置づくりをし、高齢者に喜
ばれています。

邦楽部門

「箏曲の「明日を・・・」願って」

伊藤 保子

昭和四十九年「箏保会」創立
と同時に当会に入会し、今日に
至っています。日本古来の楽器
を義務教育に取り入れようと
の事でしたが、当市での進展は
ないようです。

一昨年「NPO法人音音」の
企画で日舞と箏曲のコラボを
行いました。初めての舞台経験
でしたが、蝶の会の皆様のご協
力を得ながら、普段とは違った
趣をお客様に味わっていただ
きました。これからは、お互い
に各部門との交流を深め、共に
発展できればと思っています。
当会での箏曲社中は私達一社
中となつてしまいました。皆
様のご協力をいただきながら
頑張っていきたいと思っていま
す。



(11月4日市民館文化ホール)

祭典

~11/11

音楽部門

「一緒に楽しみませんか・・・」

杉山 正男

私の所属している小野田グリークラブは毎年、市民文化祭の一つである市民音楽祭に参加させていただいています。

昨年は十月十四日に開催されましたが、十一月十一日には、第二回小野田グリークラブ演奏会を控えていたこともあり、そこで演奏する予定の曲から「グリークラブソング」とロシヤ民謡から「十二人の盗賊」と「あゝこの良夜」の三曲を演奏しました。「グリークラブソング」は当団の指揮者、江中先生の作詞、作曲の、待望の団歌で、このステージが初のお披露目となりました。男性の皆様、重厚なハーモニーをぜひ一緒に楽しみませんか。



(11月13日山陽小野田市民館)

歌謡の部

「市民音楽祭に初めて参加して」

野村 時信

文化協会から音楽部門の歌謡の部の発表会を開催してはどうかと言うお誘いがあり、歌謡部門に加盟されている十二団体の皆様と会議を重ねた結果、八団体が参加することになりました。これも山陽小野田市、教育委員会、文化協会の後押しがあつてのことと感謝致しております。

これからも、会員一同、心を一つにして努力を重ね、市民の皆様に来て、聴いてよかったと言ってお言葉を頂ける様、なお一層の研鑽を重ねたいと思っています。

茶華道部門

「市民茶会をお引き受けて」

三癸亭賣茶流むつみ会(小野田)

吉松 恵美子

菊薫る十一月三日、市民館において煎茶道三癸亭賣茶流のお茶会を開かせて頂きました。当日は、天候にも恵まれ、たくさんのお客様にお越しいただき、市民茶会をお引き受けした励みになり、煎茶を通じて楽しいひと時を過ごさせていただくことが出来ました。



(11月3日山陽小野田市民館)

H24市民文化祭

文化

H24.10/

それぞれの持ち場で社中一心を込めて、お茶を入れさせていただきました。反省するところはいろいろありますが、心に残る市民茶会の一期一会となりました。ご協力いただいた方々に深く感謝申し上げます。

小野田郷土史研究会



佐賀県立九州陶芸文化館(有田)

★ふるりの歴史を学び
自然と史跡をめぐる

松永 保美

今年、発足三十周年を迎えます。小野田を中心とする近郷の歴史を学び、その史跡と自然をめぐる活動をしていきます。

昨年度の活動を紹介すれば、月二回の例会で会員の得意分野の調査学習の成果の発表をしています。そのテーマは東日本大震災のボランティア活動・青木周蔵・毛利大蔵失脚事件・神社検定と小野田におわす神々・日産化学工業社の歴史と概要等です。また、春と秋には市外探訪で岩国北部の錦・本郷／やきもの里有田を会員の案内で巡り、自然観察会では本山岬の地形や植物、そして地区の歴史を学びました。これからも市民の皆様親しまれる活動をめざします。

自主文化事業

「音登夢ファミリィ」

「コンサート」

平成二十四年八月十八日、文化会館小ホールで、文化協会の主催で、音楽集団「音登夢(おととむ)」による演奏会が開催された。

演奏者は山陽小野田市出身のバイオリニスト木村直子さんと、夫のチェロ奏者の木村政雄さんを中心としたユニットで、長男でジャズピアニストの木村音夢さん、直子さんの妹でソプラノ歌手の玉田浩美さんが出演。

二部構成で、映画音楽や童謡メドレー、懐かしいヒットソングも交えたアットホームのコンサートであった。



(8月18日山陽小野田市文化会館)

平成25年度 文化協会事業計画

1. 主な会議の開催について

- ・役員会・常任委員会 平成25年4月 8日(月)・5月2日(木) 文化会館
- ・総会・理事会 平成25年5月16日(木) 文化会館
- ・各部門部会、企画実行委員会、文化協会だより編集委員会など随時開催

2. 主な事業実施について

(1) 自主事業

開催日	事業名	会場
11/10(日)	SORGENTI Autumn Concert 2013	文化会館
1/22(水)	アンサンブル・シュヴィユ・コンサート	文化会館

(2) 文化バス(個人会員限定)

開催日	行き先	備考
9/7(土)	博多座の集い【アマテラス】	60名限定
11/21(水)	福岡方面【九州国立博物館・大宰府天満宮】	90名限定

(3) 第9回山陽小野田市民文化祭

開催日	事業名	会場
9/1(日)	川柳大会	市民館会議室
10/6(日)	市民音楽祭(合唱・合奏部門)	文化会館大ホール
10/13(日)	日本舞踊祭	市民館文化ホール
11/2(土)～3(日)	華道展	市民館体育ホール
11/2(土)～5(火)	菊花展	市民館ロビー
11/3(日祝)	市民茶会	市民館
11/3(日祝)	邦楽大会	文化会館大ホール
11/3(日祝)	洋舞演劇祭	市民館文化ホール
11/8(金)～10(日)	展覧会	市民館体育ホール
11/10(日)	市民音楽祭(歌謡部門)	市民館文化ホール
11/10(日)	短歌大会	小野田商工センター
11/10(日)	俳句大会	高千帆福祉会館

(4) 児童生徒書道展

開催日	事業名	会場
1/30(木)～2/5(水)	第9回山陽小野田市児童生徒書道展	おのだサンパーク

(5) 文化協会だより「さんようおのだ文化」第8号

平成25年7月発行予定

(6) 割引対象事業

開催日	事業名	会場
10/11(金)	津軽三味線と津軽のうたと踊り	文化会館
11/10(日)	SORGENTI Autumn Concert 2013	文化会館
12/7(土)	サーカスコンサート2013	文化会館
1/22(水)	アンサンブル・シュヴィユ・コンサート	文化会館
2/22(土)	お雛様こんさーと	文化会館

新規会員募集

山陽小野田市文化協会の活動に賛同していただける会員を募集しています。

- 会費

個人会員	年額(1口)	1,500円
団体会員	年額(1口)	5,000円
賛助会員	年額(1口)	5,000円

●会員の特典

- ・個人会員・賛助会員の方は、割引対象事業の会員割引が受けられます。
- ・会報その他事業案内をお届けします。
- ・個人会員限定の文化バスの交通費が割引されます。

●申込方法

- ・加入申込書にご記入の上、会費を振り込みまたは事務局で直接納入してください。

【奨励賞】 受賞おめでとうございます!

- ☆文芸部門 岡本 忠雄
- ☆美術工芸部門 植杉 善光
- ☆茶華道部門 山陽小野田清和会
- ☆日舞部門 山陽小野田清和会
- ☆洋舞・その他部門 琴吹 千尋(大谷宏子)
- ☆邦楽部門 ミューシカル山陽ありすの家
- ☆音楽部門 箏保会
- みぎわ会

